

■ 市場性取引ビジネス

SMFGは三井住友銀行の市場営業部門において、資金・外国為替・債券・デリバティブ等の取引を通じ、高度化・多様化するお客さまの市場性取引ニーズにお応えし、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。

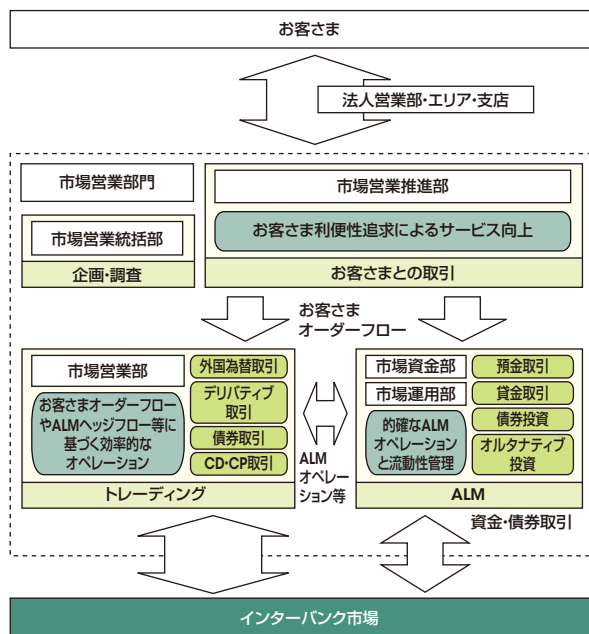
お客さまの市場性取引ニーズにあわせたソリューション提案やサービスの拡充

市場営業部門では国内外のネットワークを通じ、法人のお客さまへの相場環境の変化を踏まえた各種ヘッジスキームのご提案等のソリューションを提供しています。更に、市場性取引の利便性を向上すべく、「i-Deal（インターネットを通じた為替予約等の締結システム）」の機能向上を継続的に行っています。今後も引き続き、お客さまのニーズに万全にお応えし、業界最高水準のサービスでフルサポートしていきます。

ALM・トレーディング業務

市場営業部門ではALM(アセット・ライアビリティ・マネジメント)業務を通じ、貸出金等の資産、預金等の負債のバランスを総合的に調整することにより、健全な資産負債運営と安定的な収益確保に取り組んでいます。

また、トレーディング業務においては、金利、外国為替、コモディティ等、さまざまなプロダクトのエキスパートを擁することにより、グローバルな金融市場の動向を的確にとらえ、収益の極大化を図っています。



Topics

◆新興国通貨取引における多様なお客さまニーズに対応

アジア新興国通貨の為替予約のご提供や資金効率化提案などを通じて、クロスボーダー取引におけるお客さまのニーズに合わせたヘッジスキームの拡充に努めています。また、アジア・中南米にフォーカスした相場動向・通貨規制に関するタイムリーな情報発信や、アジア拠点駐在アナリストによる新興国経済・相場動向セミナーの開催、お客さまへの情報提供に積極的に取り組んでいます。

◆インターネットを通じた外国為替取引サービスの拡充

既に1万7000社を超えるお客さまに「i-Deal」をご提供し、お客さまの利便性向上への取り組みを行っています。平成26年3月からはお客さまのご要望の声が多かった中国人民元実勢取引の取り扱いを開始しました。今後も取引レート提示機能の強化やリブオーダー機能の充実により、お客さまのさまざまな取引ニーズにきめ細かく対応し、サービスの向上に努めていきます。

◆アジア・大洋州地域におけるALM運営高度化

平成27年4月よりアジア・大洋州地域におけるトレジャリー業務を俯瞰する組織として、「アジア・大洋州トレジャリー部」を新設しました。同地域におけるALMの一元管理・高度化を図るとともに、外国為替を中心としたお客さまのアジアビジネスにかかるニーズにお応えしていきます。

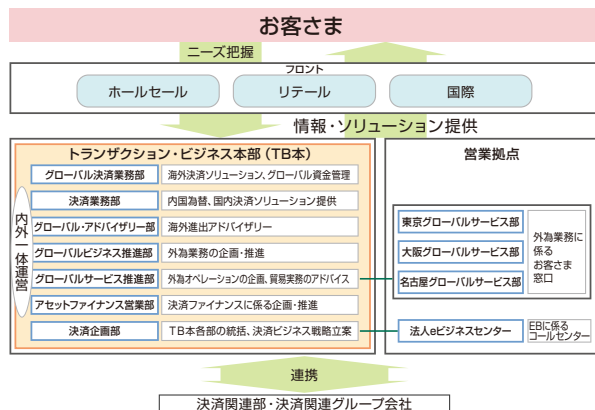
■ 決済ビジネス

決済ビジネス強化に向けた態勢整備

三井住友銀行は、国内外問わず法人のお客さまの多様な決済ニーズおよび付随するファイナンスニーズに対応するため、関係各部が連携した一体的かつ機動的な商品・サービスの提供を行う、トランザクション・ビジネス本部を設置しています。

同本部は、決済関連サービスの提供ならびに施策を実行する、グローバル決済業務部、決済業務部、アセットファイナンス営業部、グローバル・アドバイザリー部、グローバルビジネス推進部、グローバルサービス推進部、グローバルサービス部、法人eビジネスセンター、決済企画部により構成されており、国内外の各部専門スタッフが連携のうえ、付加価値の高い情報提供、システム商品・ソリューションの弛まめ改善・拡充を通じて、お客さまのニーズに幅広く迅速に対応しています。

決済ビジネス推進態勢



お客さまのニーズに対応した決済プロダクトの強化

三井住友銀行は、国内外におけるお客さまの決済、資金管理等のニーズに対応するため、決済プロダクトの強化に取り組んでいます。

日本国内では、お客さまの日常の資金管理をサポートするため、「パソコンバンクWeb21」や新しい決済手段である「でんさいネット」、外国為替、貿易等の業務をサポートする「Global e-Trade サービス」、海外では、「SMAR&TS」等の法人向けEBの継続的な強化に取り組んでいます。

また、国内外において、付加価値の高い情報提供、企業グループの資金・財務管理をサポートするためのシステム提供、人民元建て取引をはじめとする諸通貨取引の整備や、専門スタッフの配置によるお客さまサポートの強化を進めています。

SMFG 一体となった高付加価値サービスの提供

SMFGでは、グループ会社も含めて、お客さまの決済に関する高付加価値サービスの提供に取り組んでいます。

三井住友銀行およびフィナンシャル・リンクは、資金の回収・支払に付随するビジネスプロセスの改善ニーズに対応して、「SMFG-BPO サービス」(BPO: Business Process Outsourcing)を、SMFG 一体となって提供しています。

また、SMBC ファイナンスサービスは、「集金代行サービス(口座振替)」、「コンビニ収納代行サービス」を主力サービスとし、この分野でのトランザクションは国内トップクラスです。更に、年々拡大するECマーケット向けには、クレジットカード決済や銀行振込決済などさまざまな決済手段をまとめて提供することができる決済プラットフォーム「決済ステーション」を提供するなど、SMFGの決済ビジネスを担う中核企業の一つとして、多彩なソリューションを提供しています。

各種決済制度、決済インフラへの対応力強化

お客さまに安全な決済サービスをご提供するためには、

それを支える決済制度や決済インフラへのしっかりとした対応が不可欠です。三井住友銀行は、SWIFT*や日銀ネットの対応に加え、国債決済期間短縮等、決済に関するリスクの削減にも積極的に取り組んでいます。

*Society for Worldwide Interbank Financial Telecommunication
世界210カ国、10,000社超の金融機関が利用する金融通信網を運営する協同組合形式の団体

Topics

◆銀行子会社の銀行組織化による決済関連サービスのサポート態勢強化

平成26年10月に、外為事務の受託会社であったSMBCインターナショナルオペレーションズ(株)を銀行組織化しました。今後の外為業務における事務・営業推進双方を強化することで、お客さまへのサポート対応を向上させていきます。

また、同年12月にはSMBCセンターサービス内のEBサービスに関する各種照会対応を行う法人eビジネスセンターを銀行組織化しました。今後、コールセンターを通じた、お客さまへのより一層価値ある情報提供に取り組んでまいります。

◆ASIAMONEY誌顧客満足度調査にて、引き続き高い評価を獲得

長年にわたりCMSの向上に注力した結果、『ASIAMONEY』誌で毎年行われている顧客満足度調査において、アジア太平洋地域総合評価で外銀含む総合3位(邦銀1位)にランクインするなど、お客さまから引き続き高い評価をいただいております。

主な決済関連グループ会社

三井住友銀行グループ SMBCファイナンスサービス

商号：SMBCファイナンスサービス株式会社
事業内容：集金代行業務、ファクタリング業務
設立年月日：昭和47年12月5日
本社所在地：東京都港区三田3-5-27
代表者：柏倉 和彦
従業員数：454名



三井住友銀行グループ Financial Link

商号：フィナンシャル・リンク株式会社
事業内容：情報処理サービス業務、コンサルティング業務
設立年月日：平成16年4月1日
本社所在地：東京都港区新橋3-1-11
代表者：北原 昭宏
従業員数：24名